

広報

# 陸別

2009.4  
平成21年  
No. 577

- ◇ 町政執行方針
- ◇ 教育行政執行方針
- ◇ 長寿医療制度のお知らせ



## 卒園おめでとうございます

陸別保育所卒園式(3.25)

平成21年度

町政執行方針

我が国、そして北海道に

おいては、世界的な金融危機の影響により、多くの企業業績が悪化し、雇用や家計、消費に深刻な影を落としております。本町の経済におきましても、その影響が感じられるところであり、町内の雇用に大きな役割を果たしている企業や農林業の体質強化を図らなければなりません。

今、環境・エネルギー問題や食料問題が世界共通の課題となっており、これらの課題解決に欠かすことのできない水資源や農林地等は陸別のような山間地域にあります。しかし、生産年齢人口の減少が進む中で、景気回復や雇用の場の確保ができないままに、町内経済の活力が低下するなど、かつてない厳しい状況にあります。

「農業」、「林業」、「観光」

等付加価値の一層の向上に努め、様々な陸別の資源や個性を活かしたまちづくりに取り組み、この町に住む誰もが将来に向けて、夢や希望を持って生活していける環境を整え、次の世代の子どもたちに引き継いでいけるよう、町民の皆さんと共に安心して暮らせるまちづくりを目指して参ります。

当町の予算歳入の5割以上を占める地方交付税につきましては、国の交付税総額が前年比2・7%、4,141億円

の増となっており、地方財政への国の交付税抑

制にやや歯止めがかけられたように見えますが、地方の固有財源である地方交付税の今後の配分への動向を見守って参ります。

当予算では、平成20年度当初見込み額に比較して約1億6,119万円、7・8%減の約19億615万円の計上をいたしました。

臨時財政対策債については、平成20年度当初見込み額の1億2,956万円から7,164万円、55・3%増の2億1,200万円を計上いたしました。

したがって、合計で3億4,768万円の基金を取り崩して収支のバランスを保つたところであります。

平成21年度陸別町予算案の総額は、前年度当初予算と比較しますと、一般会計は37億4,350万円、1億3,158万円(3・6%)増、特別会計は13億5,654万円、マイナス7,311万円(△5・1%)。合計は51億4万円、5,847万円(1・2%)の増といたしました。

今後とも徹底した行財政改革に取り組み、町財政体質の健全化に努めて参ります。

平成21年度は、「基幹産業の基盤強化」、「町内の雇用の確保と経済の活性化」、「観光施設整備の充実」の3点を重点目標に掲げ、この具現化に向けて職員・町民が協働で住みよいまちづくりを目指して参ります。

以上が、平成21年度において、私が特に重点的に取り組んで参りたい基本的な考え方の説明でございます。

続きまして、平成21年度予算案に盛り込みました事業のうち、主なもの、あるいは特徴的なものについて、その方針を説明申し上げます。

総務費関係の事業については、森林環境保全事業の補助事業として、国有林分収林事業の植栽、下刈り、除間伐

64・68万円と町有林植栽他1

57・53万円を施業して参ります。

旧鉄道林整備事業につきましては、平成21年度除間伐、地拵12・92万円の施業を行い、今後順次調査を進めながら事業を実施して参ります。

平成18年低気圧被害地補助事業につきましても、被害地造林22・2万円の施業をするため、所要の予算を計上いたしました。

町有林事業のための財源として、町有林整備基金から一部を取り崩して充当いたします。

ふるさと銀河線廃止に伴ってスタート致しました代替バス運行につきまして、北海道ちほく高原鉄道経営安定基金第1基金から補助されています。

第1基金から補助されている通学定期運賃差額補助が平成21年4月30日をもって終了いたします。

利用者の拡大と経費軽減のため、新たに町単独で従前同様の通学定期運賃の差額補助をして参りますが、北見陸別

に、発想を大きく転換しなければ、この局面の打開は望めません。

「農業」、「林業」、「観光」等付加価値の一層の向上に努め、様々な陸別の資源や個性を活かしたまちづくりに取り組み、この町に住む誰もが将来に向けて、夢や希望を持って生活していける環境を整え、次の世代の子どもたちに引き継いでいけるよう、町民の皆さんと共に安心して暮らせるまちづくりを目指して参ります。

当町の予算歳入の5割以上を占める地方交付税につきましては、国の交付税総額が前年比2・7%、4,141億円

の増となっており、地方財政への国の交付税抑制にやや歯止めがかけられたように見えますが、地方の固有財源である地方交付税の今後の配分への動向を見守って参ります。

平成21年度は、「基幹産業の基盤強化」、「町内の雇用の確保と経済の活性化」、「観光施設整備の充実」の3点を重点目標に掲げ、この具現化に向けて職員・町民が協働で住みよいまちづくりを目指して参ります。

以上が、平成21年度において、私が特に重点的に取り組んで参りたい基本的な考え方の説明でございます。

平成21年陸別町議会3月定例会の開会にあたり、町政執行について私の所信を申し上げ、町議会の皆さん、町民の皆さんに、町政全般へのさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。



線の安定的な運行を守るため、特に北見方面通学者への通学定期運賃は、旧ふるさと銀河線運行区間を対象として、自己負担額を月5,000円といたしました。

併せて、バス利用拡大に向けた地域交通利用促進事業として、町民2名以上のバス乗車により、運賃を半額助成するための必要な経費を計上いたしました。

平成12年度からスタートしました第4期陸別町総合計画が平成21年度で終了いたします。平成22年度(2010年)からスタートする新しい総合計画策定に向け、所要の経費を計上いたしました。

銀河の森天文台は、平成20年10月に北海道大学大学院理学研究院と相互協力協定を締結いたしました。この協定は、相互の発展のため学術・地域発展・文化・教育等多方面において、協力関係を構築していくものであります。

具体的には、天文台と北海道大学の施設を接続して、太陽系惑星や太陽系外惑星の最先端教育研究を推進していくものであります。本年度から北海道大学の教員や大学院生による銀河の森天文台望遠鏡を利用するの運用が始まる予定となっております。

平成20年度補正予算の21年度予算への繰越明許費(以下「繰越予算」という。)を計上いたしました。天文台施設の機能充実のため、館内パネル更新、大型モニター、大型望遠鏡のシステム一式等を整備して参ります。

銀河の森コテージ村につきましては、開業11年目となりますが、平成20年度補正予算の繰越予算をもちまして、テレビ、ストープ等の管理用備品の他、貸出用のマイク型方ラオケを整備して参ります。



またインターネットによる予約システム導入やドッグラン施設を整備して、利用者の快適性、利便性向上に努めて参ります。

ふるさと交流センター整備事業につきましては、平成20年度補正予算の繰越予算をもちまして、利用される皆さんが喜んで頂けるよう、1階ホール・物産館・トイレ・旧駅事務室・宿泊室の塗装、2階宿泊部分のルームエアコン改修と温水洗浄便座等の設備を整えて参ります。

地上デジタルテレビ中継局整備事業につきましては、現在視聴しているアナログテレビ放送が、平成23年(2011年)7月24日までに終了することに伴い、当町においてもデジタルテレビ放送開始に向けた民放施設整備のため、所要の経費を計上いたしました。

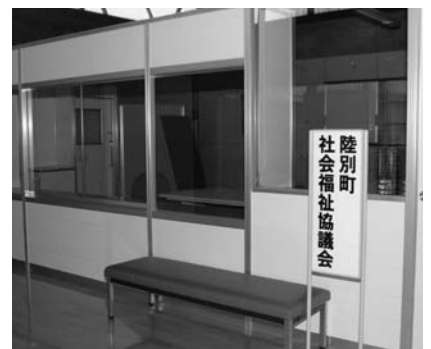
## 民

生費関係について説明いたします。

平成21年度内には、デジタル放送が受信可能となる予定ですが、一部難視聴地域も残ることが予想されます。デジタル化への移行に向けた計画、日程等については、町広報紙等を通して町民の皆さんに、逐次情報を提供して参ります。

高齢者等交通費助成事業につきましては、高齢者や障がい者の皆さんが、外に出る機会を増やすことや通院などに広く利用をして頂くため、平成16年度より実施しているハイヤー利用助成事業であります。事業開始から5年を経過し、足の確保として浸透している事業でありますので、平成21年度も引き続き所要の経費を計上いたしました。

陸別町社会福祉協議会運営事業につきましては、平成20



年度、保健センター内の一部を改修して、事務室を平成21年4月から移転することいたしました。今後より一層社会福祉協議会が、町民皆さんの身近な拠点として活動され、利用されるよう期待するものであります。平成21年度も同会の運営に必要な経費を計上いたしました。

次に障害者自立支援法に基づいて活動している地域活動支援センターにつきましては、町内での雇用の場の確保は、たいへん厳しい状況にあります。障がいをもつ皆さんが共同作業所の中で、社会参加を目指して自立の道を歩まれるよう、更なる事業の展開を期待しておりますので、運営費にかかる所要の経費を計上いたしました。

また、平成20年度から工事を進め、21年度本格稼働する「共生型就労支援センターみどりの園」（木工場）につきましても、円滑な事業展開により、障がい者の皆さんの社会参加、地域生活移行に向けた活動をしていただけることを目指しております。

本町の子育て支援につきましては、妊婦検診の拡充を図るため、従来の5回分から14回分の検診を助成することといたしました。

また、保育ママ利用助成事業につきましては、保育サービスの確保と経済的負担の軽減を図られることと、「子育て支援センター」につきましても、保護者の皆さんが気軽に集まり、子育てに共有する情報交換の場として利用されているため、所要の経費を計上いたしました。

検診、予防事業につきましては、インフルエンザ予防接種において、平成20年度は町民の半数を上回る皆さんが、診療所で予防接種を受けました。特に1歳から18歳までの皆さんの接種率は当初の見込みを上回り、予防の効果が大き

く認められるところであります。

平成21年度も引き続き助成を行い、接種率の向上と町民皆さんの健康増進に努めるため、必要な経費を計上いたしました。

## 衛生費関係について説明

新火葬場につきましては、平成20年度主要部分について完成をいたしましたので、平成21年3月16日以降供用を開始する予定となっております。

平成20年度補正予算の繰越予算をもちまして、今後外構工事、残灰堂の建設工事を行うため、利用者の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 農業関係について申し上げます。

平成19年度から5カ年、2億円の融資枠で進めて参りました「優良家畜導入支援事業」につきましましては、出荷乳量の増加や農家所得の向上に貢献してきたところであります。特に出荷乳量については、平成

20年度35,000トンを超えることが確実な状況となり、当町においては、過去最高となる予定であります。

当初の融資枠はすでに一杯となっておりますので、平成21年度は融資枠を拡大して対応するため、所要の経費を計上いたしました。

平成15年度から実施して参りました「資源リサイクル畜産環境整備事業」は、家畜排せつ物の施行に伴う堆肥舎の建設と草地整備事業を主として実施して参りましたが、平成20年度をもって終了いたしますので、平成21年度から4カ年の計画で「畜産担い手育成総合整備事業」を実施することといたしました。

経営規模拡大に対応する搾乳施設の整備や良質な飼料を確保する草地整備事業のため、所要の経費を計上いたしました。

新農業人育成事業につきましては、平成21年度更に1組の就農を予定しております。「陸別町新農業人育成に関する条例」制定から10年目で4組の方が就農することになりました。すでに就農されてい

る3組の方は、飼料・肥料高騰により、農業経営が非常に厳しくなっている状況の中でありますが、堅実な経営を行っております。引き続き必要な経費を計上いたしました。

町内に5カ所ある公共草地については、平成18年度からポントマム畜産センター、殖産地区公共草地の2カ所について、陸別町農業協同組合を指定管理者に指定して運営して参りましたが、関係機関と協議の結果、公共草地の効率的な運営のため、残りの3カ所につきましても、指定管理者による運営に移行することといたしましたので、所要の経費を計上いたしました。



なお、作集地区公共草地の一部については、すでに採草・放牧を行っていないため、

農地法等の手續きが終了後、町有林として植栽をして参ります。

第2トラリ地区営農用水事業につきましては、平成21年度に事業着手し、26年度の完成を目指します。平成21年度は北海道による実施測量設計費の負担金を計上いたしました。

## 林業関係であります。

民有林造林事業につきましては、民有林振興のため「陸別町民有林振興奨励事業」を新設いたしました。山林所有者が植栽や間伐等を行った後、国の公共補助金等が入るまで相当の日数がかかることから、一時的に多額の資金が必要とされ、そのことが造林意欲を衰退させる要因となっていました。

この事業は、陸別町森林組合が窓口となり、山林所有者は造林施業費のうち、補助金等を除いた自己負担相当額のみを負担し、あとから収入となる補助金等分は、この事業で設置する「陸別町民有林振興奨励事業貸付金運用委員会」で負担することとし、運

用委員会に対する所要の経費を計上いたしました。年々増加する未立木地解消の一助となることを期待するものであります。

殖産地区基盤整備事業につきましては、平成20年度から3カ年計画で整備しておりますが、2年次となる町道殖産5号線幅員4m/延長829mのうち、本年度は640mの舗装整備と320mの改良整備のため、必要な経費を計上いたしました。

林道改良事業につきましては、道営で施工中の弥生町有林の沢治山事業の最終年度に併せて、流末処理として林道ポイントマム川沿線の溝渠工改良整備を行い、大雨時の被害を最小限におさめるため、必要な経費を計上いたしました。

## 商

工費関係につきまして、説明申し上げます。

商工業振興事業につきましては、中小企業の育成振興のため、融資制度及び保証料補給と利子補給について、必要経費を計上いたしました。

また、国の定額給付金に併せて、町内経済の活性化を

指すため、プレミアム商品券発行事業につきまして、必要な経費を計上いたしました。

消費者対策につきましては、現在外部の相談員を招へいして、月1回開催しております「消費生活相談窓口」を引き続き開催するとともに、国の第二次補正予算で成立した道の基金事業「消費者行政活性化交付金事業」を活用し、相談窓口の充実を図っております。なお、基金事業の詳細が決定次第、補正予算で所要の経費を計上いたします。

平成20年度当初予定を上回る来客のありました、ふるさと銀河線りくべつ鉄道と毎年多くの来町者で賑わっておりますイベント広場につきましては、今後も商工会関係者と協議を行いながら、当町の観光の拠点として整備を進めて参ります。

旧陸別駅周辺整備事業につきましては、平成20年度路線バス用バスタッチの新設、駐車場等の外構整備を図って参りました。平成21年度はりくべつ鉄道事業で活用しております旧陸別駅構内の旧保線区事務所と転車台の改修等の整

備を実施するため、所要の経費を計上いたしました。

イベント広場整備事業につきましては、オフロードレースやしばれフェスティバルで、今後も多くの来町者が見込まれます。平成20年度補正予算の繰越予算をもちまして、コース、階段、排水、駐車場等の整備を行い、施設の充実を図って参ります。

## 土

木関係について申し上げます。

町道の維持補修、道路改良等の整備につきましては、継続事業を軸として緊急度を十分勘案し、所要の予算を計上いたしました。なお、主な事業実施予定箇所は次のとおりであります。

- 東2条仲通り交付金整備事業 車道幅員5・5m 片側歩道2・5m/延長90m
- 共栄線交通安全施設整備事業 片側歩道2・5m/延長50m

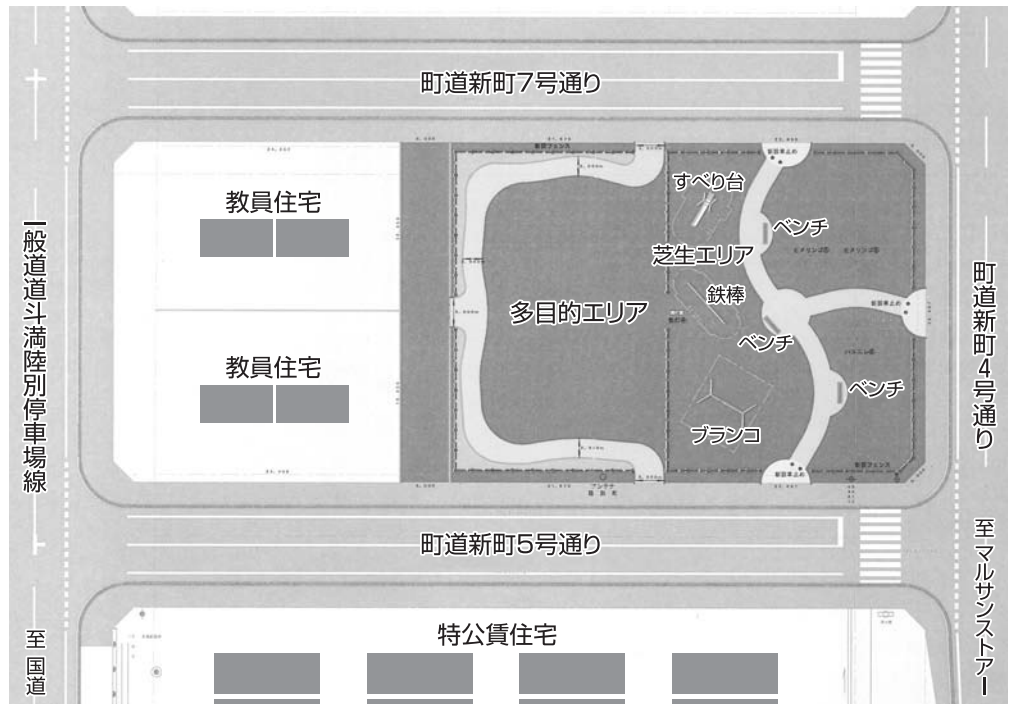
次に、地域住宅交付金事業につきましては、新町団地内の広場造成整備と貸付住宅2棟取り壊しのため、必要な経費を計上いたしました。

## 教

育関係につきまして、教育委員会の意向に基づき、所要の予算を計上いたしました。

平成20年度着手いたしました小学校耐震診断事業に続きまして、平成21年度は中学校耐震診断事業に着手いたします。教員住宅建設事業につきましては、2棟4戸を建設し

平成21年度は陸別小学校が開校100周年となりますので、記念事業に対しまして助成をすることいたしました。



新町団地内広場計画図

# 特別会計関係について、 申し上げます。

**国民健康保険**関係では、国民の医療制度改革により、国民健康保険に加入している40歳から74歳の被保険者を対象にして、特定健康診査を実施しており、5年計画の初年度として、平成20年度は目標受診率の30%を達成いたしました。21年度は40%、以後最終年度の24年度は65%の受診率を目指しております。

少子高齢化社会を迎え、高齢者人口の増加とともに、全体の医療費が増え続けて参りますので、町といたしましては、加入者の協力を得ながら、町民の健康と医療費抑制に向けた受診率の目標達成のため、努力をして参ります。

## 直営診療施設勘定関係であります。

国保開寛斎診療所の運営につきまして、患者動向に伴う診療収入の減収が依然として続いているため、一般会計からの繰り入れも増加している現状であります。更に北海道内では、自治体医療機関の広域再編が求められていると

ころであります。本町の置かれている医療圏は、患者の流れからも十勝圏ではなく、北見圏域に組まれているところでもあります。

今後とも収支改善には、なお一層の努力を重ねつつ、町民皆さんが安心して住み続けられる医療の確保に努めて参ります。

**簡易水道事業**関係につきましては、町道の整備に併せて、必要な経費を計上いたしました。なお、主な事業実施予定箇所は次のとおりであります。  
配水管整備事業(簡水)東2条仲通り/延長130m

## 介護保険事業勘定関係について申し上げます。

平成21年度は、制度が始まってから9年を経過し、3カ年毎に進めてきた計画の第4期目初年度に入ります。保険料の見直しにあたり、次期計画に影響を与えない範囲で、介護給付費準備基金の一部を取り崩すことにより、基準月額3,700円を400円下げ、3,300円として、被保険者の負担軽減を図って参

ります。特に予防事業の積極的な利用を呼びかけて、むしろ介護度が進まず、健康で安心して住み続けることができるよう、この事業を進めて参ります。

町内経済の閉塞感打破を最優先の課題とします。陸別の産業の振興と町民皆さんの生活基盤を向上させる決意で臨みます。

以上が、3月定例議会にあたりましての所信であります。議会並びに町民の皆さんの一層のご理解と協働のご支援を心からお願ひ申し上げます。平成21年度の町政執行方針といたします。

今後につきましても厳しい財政状況が見込まれますが、

私の責務として遂行する所存

を心からお願い申し上げます。

## 平成21年度 主要事業 (※新規事業のみ掲載)

単位：千円

事業名	事業の内容	事業費
福祉館管理事業	椅子等購入	662
地上デジタルテレビ中継局整備事業	テレビ中継局建設	51,547
旧鉄道林整備事業	森林環境保全整備(除間伐 他12.92%)	4,768
地域交通利用促進事業	交付金(バス利用促進、通学補助)	7,922
第5期総合計画策定事業		2,421
オーロラハウスPR事業	広告料	363
コテージ村PR事業	広告料	347
世界天文年記念事業開催	講演会等	350
除籍等マイクロフィルム化事業		1,922
畜産担い手育成総合整備事業	負担金	89,950
自給飼料確保対策事業	機械購入	11,036
民有林振興奨励事業	貸付金	120,000
町内森林環境増進事業	苗木配布	315
林道改良事業	林道ポイントマム川沿線 L=71m	13,205
町道整備事業	地方道路交付金事業 ・東2条仲通り 改良 延長 90m	42,867
	交通安全施設整備事業 ・共栄線 歩道拡幅(片2.5m)50m	12,475
ハザードマップ作成事業		2,100

# 教育行政執行方針

平成21年度の教育関係予算をご審議いただくに当たり、教育行政の主要な方針を申し上げ、町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと思っております。

**今** 日の社会は、少子・高齢化、経済・社会情勢の変化といった時代の大きな流れの中にあります。

特に、最近の日本経済は、大変厳しい状況にあり、地域経済にも大きな影響を与えています。

教育をめぐる状況においては、教育基本法の改正やそれに伴う学校教育法などの改正、そして学習指導要領の改訂が行われ、一連の教育改革が実行の段階に入ってきております。

このような教育改革の動向や「すべては子どもたちのために」という北海道教育の理念を踏まえながら、教育委員会といたしましては、しばれの町りくべつ教育の日のメインスローガン「あいさつ・おもいやり・ありがとう」のもと、家庭、学校、地域との連携を推進し、「家庭は温かく」「学校は楽しく」「地域は明るく」を合言葉にして、本町の

恵まれた豊かな自然や地域の資源を生かした、教育行政の推進に努力してまいります。

以下、平成21年度の主要な施策の概要について申し上げます。

その1は

## 「学校教育の推進」であります。

学習指導要領が改訂になり、小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から完全実施されます。今年度からは、移行措置として算数・数学、理科の学習内容の一部が先行実施されることになりまして、

で、教育課程の編成について遺漏のないように取り組んでまいります。

今年度も「確かな学力の向上」「豊かな心と健やかな体の育成」「信頼される学校づくりの推進」を重点として取り組んでまいりたいと思っております。

子どもたちに「読み・書き・計算」などの基礎的・本的な知識・技能を身に付けさせ、自ら学び自ら考える力などの確かな学力を育むことが重要なことでもあります。

陸別小学校では、毎日の「朝学習」と「算数科における複数指導」の実施や、陸別中学校では、1名の先生の加配を受けて「数学科」のチームティーチングや選択教科で補充的な学習の改善充実を図るなど、基礎学力の定着を図ってまいります。

特別支援教育の推進については、引き続き発達支援専門員の派遣と学習支援員を配置して、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を推進してまいります。

平成19年度から国が実施をしております全国学力・学習状況調査については、本年は4月21日に実施されますの

## 一点目

### 「確かな学力の向上」

子どもたちに「読み・書き・計算」などの基礎的・本的な知識・技能を身に付けさせ、自ら学び自ら考える力などの確かな学力を育むことが重要なことでもあります。

陸別小学校では、毎日の「朝学習」と「算数科における複数指導」の実施や、陸別中学校では、1名の先生の加配を受けて「数学科」のチームティーチングや選択教科で補充的な学習の改善充実を図るなど、基礎学力の定着を図ってまいります。

特別支援教育の推進については、引き続き発達支援専門員の派遣と学習支援員を配置して、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を推進してまいります。

平成19年度から国が実施をしております全国学力・学習状況調査については、本年は4月21日に実施されますの

## 二点目

### 「豊かな心と健やかな体の育成」

学校支援地域本部事業は、国が昨年度から事業実施を始めたものでありますが、本町ではSプロジェクト事業に代わるものとして本事業に取り組み、地域の方々の協力を得て、学校支援活動を行ってまいります。

そのために、道徳教育の補助教材として文部科学省が作成した「心のノート」の計画的な活用や学校全体で道徳教育の推進を図り、「道徳の時間」のさらなる充実に向け、道徳の授業公開を実践してまいります。

また、陸別小学校におけるしげれフェスティバルの取り組みなどのふるさと学習や陸別中学校における職場体験学習などの充実発展を図り、実感を持った体験学習活動を実践してまいります。

読書活動については、陸別小学校の朝読書を継続し、読



み聞かせを通して読書活動の充実を図ってまいります。

児童生徒芸術鑑賞事業については、子どもたちに芸術を愛する心を育て豊かな情操を養うことを目的として隔年で実施しておりますが、今年度は演劇を予定しております。



いじめの問題については、

「どの子どもにも、どの学校においても起こりえる」ものであるという認識のもと、「いじめは人間として絶対にゆるぎない」という意識を一人一人の児童生徒に徹底し、早期発見・早期対応を第一として学校全体で取り組む、さらには、家庭、地域を始め関係機関との一層の連携を図り、子どもたちが発するサインを見逃さないきめ細か

な対応に努めてまいります。

また、「健やかな体」を育成するために、薬物乱用防止教室の開催や、学校教育全体を通して食に関する指導の充実にも努めてまいります。

インフルエンザの予防については、うがいや手洗いの励行の指導徹底に努めるとともに、町が実施する予防接種補助制度を児童生徒に周知徹底を図り、予防接種の受診を勧め、集団感染の予防に努めてまいります。

また、教職員に対してもこの補助制度を適用して、予防接種の受診を勧め、インフルエンザの予防に努めてまいります。

### 三点目

## 「信頼される学校づくりの推進」

教育は、子どもたちへの深い愛情と、学校、家庭、地域が相互の信頼のもとに、地域社会全体が子どもたちの成長を願い協力し合って行われることが大切であります。

校長のリーダーシップのもと、教職員が一致協力して、保護者や地域住民からの強い

信頼と協力を得ながら、教育活動に取り組んでいかなければなりません。

各学校では、学校だよりの地域回覧や地域開放参観日、ホームページの開設などを引き続き実施してまいります。

また、学校評価を適切に実施をして、結果の分析及び公表を通して、その思いや願いに応える授業づくり、学校づくりを進めてまいります。

また、保護者や地域住民等に学校運営の状況を周知することにより、一層地域に開かれた学校づくりを推進してまいります。

教員の資質は、教育の成否を左右するものでありますから、授業力の向上を図るために、校内における組織的な研修・研究活動を充実するほか、十勝教育研修センター研修講座等への参加、教育局指導主事の活用などを図りながら、資質向上に向けて取り組んでまいります。

また、本年4月から教員免許更新制度がスタートしますので、対象教員が免許状更新講習の受講漏れがないよう指導の徹底に努めてまいります。

す。

教職員の服務規律の保持につきましても、機会あるごとに注意を喚起してまいります。また、全道的に不祥事が後を絶たない状況にあります。

特に、日頃から児童生徒に対して交通安全を指導している教職員自らが交通法規に違反し、種々の交通事故を引き起こすことは、絶対にあってはならないこととあります。

今後とも機会あるごとに注意を喚起いたしました交通違反や飲酒運転の根絶、わいせつ事故や体罰、金銭事故など不祥事の未然防止について指導の徹底に努めてまいります。

次に、特色ある教育活動といたしましては、引き続き「小中学校連携教育推進事業」を実施してまいります。

本町の特性を生かして、小学校と中学校が相互に連携を図り、教員同士が協力し合い、学びの連続性や接続の円滑化を図ってまいります。

さらに、児童生徒に対する共通理解を深め、教師の指導力を向上させるために、小中合同の研修会や小中連携しての研究会を開催してまいります。

す。

次に、児童生徒の安全確保についてであります。

登下校時における児童生徒の安全確保については、日頃の児童生徒に対する指導をはじめとして、「通学路の再確認」や「安全教室」を開催して指導の徹底を図っております。

また、町公用車によるステッカーや青色回転灯設置車による啓発、事業所のパトロールカーによる啓発も実施をしてきているところであります。

今後とも、地域の大人の目で子どもたちを見守り各関係機関と情報の共有化を図りながら、安全確保に努めてまいります。

次に、教職員住宅の整備についてであります。

今年度教員増に対応するため、教職員住宅を2棟4戸建設いたします。

次に、学校施設の耐震化についてであります。

今年度陸別中学校の耐震診断を行い、その結果に基づいて耐震化方策の検討を進めてまいります。

陸別小学校は、明治43年1





月3日に開校し平成21年度には開校100周年を迎えることになりました。

明治、大正、昭和、平成と100年の歳月が流れ、学窓を巣立った卒業生は7,153名に達し、数多くの秀逸した人材を世に送り出し、また、郷土を担う原動力となつていくことは、誠に誇りであり喜ばしい限りであります。

ついでには、この節目の年にあたり開校100周年記念事業協賛会が組織され、本年10月に記念式典や祝賀会が予定され、また記念誌発行等の記念事業が計画されておりますので、この運営費の一部を補助してまいります。

## その2は「社会教育の推進」であります。

今日の少子・高齢化の進行や、国際・情報化の進展の中、ライフスタイルの変化や価値観の多様化などにより、生涯を通して心身ともに健康で生きがいのある人生を過ごすことが求められています。

そのために、人生の各年代において健康で文化的な生活が営めるよう、住民ニーズを的確にとらえ、学習やスポーツ、文化に親しむ機会の提供など社会教育の推進に努めてまいります。

具体的には、家庭教育学級、わくわく体験教室、ことぶき学級、社会教育講座などを引き続き実施してまいります。小学校6年生を対象に平成13年度から実施をしている「冒険体感inとうきよう派遣事業」は、都市圏との学校間交流や都市機能が実感できる体験事業であります。

また、平成4年度から実施をしているカナダ・アルバータ州・ラコム町への「中学生等海外研修派遣事業」は、国際化時代に対応した貴重な

体験ができる事業であります。

この海外研修派遣事業については、平成22年度から中学校2年生を派遣することとし、今年度は、移行措置として中学校3年生と2年生の2学年を派遣することとしました。

小中学生でのこの貴重な体験は、豊かな人間性や社会性を育てる源泉であり「生きる力」を育む基盤でもあります。

この二つの事業は、子どもたちにあふれる感動と豊かな情操を与える素晴らしい体験事業でありますので、これからも町部局と密接な連携を取りながら進めてまいります。

## その3は「文化の振興」であります。

文化は、人々に感動や生きる喜びをもたらし、豊かな人生を送る上で、大きな力になるものであります。

このため、文化団体が行う自主的な文化活動への支援や、文化祭の開催など文化協会と連携を図りながら進めてまいります。

ふるさと劇場は、平成元年度に活動を開始してからこれ

までに79回の各種公演を開催してまいりました。

今後とも、町民に優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供するため、会員の皆様と一緒に、創意工夫を重ねながら、運営協力に努めてまいります。

次に、公民館の運営についてであります。

公民館は、町民のための学びの場や交流の場であります。

図書をはじめとして視聴覚資料等町民の皆様が、自ら学習する環境を整えるべく努力しているところであります。

今年度は、公民館の施設の充実のために改修を計画しております。

具体的には、陶芸作業室と陶芸窯室を設置することや既存の会議室などの部屋を改修するものであります。

このことにより、公民館を生涯学習の拠点としてより一層の利用促進を図ってまいります。

また、図書室スタンプリヤや図書の交換会を実施して、図書室の利用促進を図ってまいります。

学校図書との連携により、

児童生徒向けの図書の充実を図り、学校図書への貸し出しも実施してまいります。

公民館の管理につきましては、引き続き民間委託を推進してまいります。

## その4は「文化財の整備」であります。

本町の恵まれた文化財につきましては、保護と活用を基本方針を継続しておりますが、個々の遺跡の保存・活用だけでなく、視野を広げた複合的な整備が具体的な活用にも有効であると考えます。

このことを考えたとき、平成20年度で現地整備を完了した史跡ユクエピラチャシ跡と、既に全国的に知名度の高い関寛齋に係る遺跡ゾーンが重なっていることは、文化財の活用を具体化する際に非常に有利な条件であると考えております。

史跡ユクエピラチャシ跡保存整備事業につきましては、平成20年度事業によって7年間にわたる現地整備が完了しました。

これにより、およそ450

年前に造られた「白いチャシ跡」の復元が完成し、道内でも類例のない遺跡景観が出来上がりました。

既に事業の中で発掘疑似体験講座や、白い盛土を復元する際のボランティア協力により、住民参加型の整備を試みてまいりましたが、今年度は、まず完成した白いチャシ跡の景観を多くの町民に見ていただくことを目的としたユクエピラチャシ跡の写真コンテンツを実施する予定であります。

これにより季節ごとに変化する史跡の景観を楽しんでもらうとともに、文化財の保護と活用の議論が深まることを期待するものであります。

また、公民館及び関寛齋資料館において、発掘調査での出土遺物やパネルを使った展示を行い、ガイドシステムのハード面を完成させる計画となっております。

陸別町開拓の祖にあたる「関寛齋」につきましては、関寛齋資料館の案内や資料紹介を通じて、きめ細かい関係者との交流を継続している関寛齋顕彰会の活動を支援するとともに、関寛齋資料館にお

けるユクエピラチャシ跡の展示を機会にチャシと関寛齋の複合的な活用について議論を深めてまいりたいと考えております。

### その5は「スポーツの振興」であります。

明るく豊かで活力に満ちた社会を形成する上で、スポーツの振興は欠かすことができません。

町民一人一人が、日常生活の中で、積極的にスポーツ活動に親しみ、健康と体力の維持、増進を図っていくことが必要であります。

本町においても高齢化社会を迎えた今日、町民の健康への自己管理意識が高まり、パークゴルフ、ミニバレー、ウオーキング等が普及し定着しています。

今年度もスポーツ活動の機会提供のために、パークゴルフやミニバレー、フロアーリングなどの各種大会を開催してまいります。

今年度で第42回目を数える「町民スポーツレク大会」は、町民が一堂に会し、スポーツ

レクリエーションを通じて親睦と融和を図ることを目的として開催してきた伝統のある大会であります。

今年度も自治会を始め、体育連盟のご協力をいただきながら、開催する所存でありますので、町民の皆様のご協力をよろしく願います。

スポーツ振興基金運用事業については、平成7年度から事業を開始し、各種講習会の参加や全道大会への出場などに利用されておりますので、今後とも制度の周知を図り、運用に努めてまいります。

また、体育施設の管理業務につきましましては、引き続き民間委託を推進してまいります。

これからも体育指導委員や体育連盟・スポーツ少年団さらには保健福祉センターとの



連携を図りながら、町民一人一人が生涯にわたり、健康で活力ある生活を営むことができるよう、スポーツ施設の有効活用や、スポーツを楽しむ機会の提供に努めてまいります。

以上、平成21年度の教育行政の主要な方針について申し上げます。

これからも家庭、学校、地域や各関係機関と連携を深め、理事者との緊密な連携のもとで、職員一丸となって積極的な教育行政を推進し、町民の付託に応えるよう努めてまいります。

今後とも町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。教育行政執行方針といたします。

## 平成21年度 主要事業 (教育関連)

単位：千円

事業名	事業の内容	新継の別	事業費
教員住宅建設事業	2棟4戸	新	52,124
児童生徒芸術鑑賞事業		継	700
学習支援事業	学習支援員配置	継	2,983
陸別小学校開校100周年記念事業	補助金	新	2,000
中学校耐震診断事業	2次診断	新	5,630
中学生等海外研修派遣事業	中学2・3年	継	11,021
文化芸術鑑賞事業	補助金	継	2,000
冒険・体感inとうきょう事業		継	1,547
公民館改修事業	陶芸窯移設等	新	15,542
史跡ユクエピラチャシ跡保存整備事業	保存整備	継	9,677
第42回町民スポーツレク大会開催事業	交付金	継	500
社会体育活動・スポーツ少年団活動推進事業・スポーツ振興基金運用事業	補助金・交付金	継	1,244

# 長寿医療制度(後期高齢者医療制度)のお知らせ

## ～ 平成21年度の保険料 計算の方法と軽減の仕組み ～

平成21年度の保険料は、平成20年の所得を基に計算します。  
 ただし、4月分、6月分および8月分の年金から差し引く保険料は、暫定的に平成19年の所得を基に計算しています。  
 正式な保険料は、支払方法とともに、6月に個別にお知らせします。

### 年間保険料の計算方法 (平成21年度)

<b>均等割</b> 【一人当たりの額】 <b>38,126円</b>	+	<b>所得割</b> 【所得※1に応じた額】 <b>(平成20年の所得 - 33万円) × 8.52%</b>	=	<b>1年間の保険料</b> (限度額50万円)
---	---	---	---	-----------------------------

注) 1年間の保険料について

- \* 月の途中で加入した場合は、加入月からの月割になります。  
 例) 8月15日に加入⇒1年間の保険料÷12か月×8か月(8月～翌年3月) = 長寿医療制度の保険料
- \* 100円未満の端数は切り捨てます。

※1 所得とは、前年の収入から必要経費(公的年金等控除額や給与所得控除額など。)を差し引いた額であり、社会保険料控除、医療費控除、配偶者控除などの「所得控除」を適用する前の額です。  
 なお、遺族年金や障害年金は、収入に含みません。

### 所得の低い方は保険料が軽減されます

#### ① 均等割の軽減

所得の低い方は、均等割38,126円が次の例のとおり軽減されます。  
 例) 年金収入のみの場合

年金収入		平成20年度の均等割	平成21年度の均等割
一人世帯	夫婦二人世帯※2		
168万円以下		8.5割軽減後 5,700円	<b>7割軽減後 11,437円</b>
上記のうち被保険者全員が、年金収入が80万円以下で所得が0円		8.5割軽減後 5,700円	<b>9割軽減後 3,800円</b>
—	192万5千円以下	5割軽減後 19,063円	5割軽減後 19,063円 (平成20年度と同額)
203万円以下	238万円以下	2割軽減後 30,500円	2割軽減後 30,500円 (平成20年度と同額)

※2 一方の所得が0円(年金収入120万円以下)の場合

#### ② 所得割の軽減

前年の所得から33万円を引いた額が58万円以下の方は、所得割が5割軽減されます。

例) 年金収入180万円の場合

- \* 軽減判定⇒180万円-120万円(公的年金等控除)-33万円(基礎控除)=27万円<軽減に該当>
- \* 所得割⇒27万円×8.52%×5割=**11,500円**

### 被用者保険の被扶養者だった方は保険料が軽減されます

長寿医療制度に加入する前、被用者保険の被扶養者だった方は、加入してから2年間、保険料が軽減されます。  
 平成21年度は、均等割が9割、所得割が全額軽減されます。⇒ **1年間の保険料3,800円**

詳しくは、次のところへお問い合わせください。

北海道後期高齢者医療広域連合  
 電話 011-290-5601

陸別町役場町民課国保衛生担当  
 電話 27-2141



文化努力賞を受賞の橋さん、児玉さん

平成20年度において文化、スポーツの分野で活躍された方々に教育振興賞が贈られました。今年度は個人31名、3団体7名が受賞し、澤村教育長から受賞者一人ひとりに賞状やメダルが手渡されました。  
受賞者は次のとおり。

## ☆文化努力賞（一般部門）

- 椿 美登里さん  
和紙ちぎり絵の普及と育成指導に功績
- 児玉 知美さん  
第39回全道書道コンクール一般ペン字  
優秀作
- 吉津 聡里さん  
第39回全道書道コンクール一般ペン字  
優秀作

## ○中村 誉子さん

第39回全道書道コンクール実用書道部  
入選

## ○中谷 知さん

第39回全道書道コンクール一般ペン字  
入選

## ○西岡 悦夫さん

第39回全道書道コンクール実用書道部  
入選

## ★児童生徒文化奨励賞（生徒部門）

### ○石井 梨乃さん（陸中3年）

第51回中学生の「中学生の税について」の作文」

### ○谷 寿々菜さん（陸中3年）

第51回中学生の「中学生の税について」の作文」

十勝池田地区納税貯蓄組合連合会  
最優秀賞

### ○三浦 咲貴さん（陸中2年）

十勝子ども大会 書写・書道

特選

### ○今野 果梨さん（陸中1年）

十勝子ども大会 書写・書道  
特選

### ○田口 詩織さん（陸中1年）

十勝子ども大会 書写・書道  
特選

## ☆児童生徒文化努力賞（生徒部門）

### ○依田 大樹さん（陸中3年）

第11回全十勝児童生徒俳句大会  
奨励賞

### ○空井 賢斗さん（陸中2年）

十勝子ども大会 家庭科作品  
入選

### ○瀧澤 ひかるさん（陸中2年）

十勝子ども大会 家庭科作品  
入選

### ○丹崎 礼奈さん（陸中2年）

十勝子ども大会 デザインの部  
入選

### ○阿部 芳治さん（陸中1年）

十勝子ども大会 工芸・彫刻  
入選

### ○佐藤 大雅さん（陸中1年）

十勝子ども大会 書写・書道  
秀作

### ○丹野 楓佳さん（陸中1年）

十勝子ども大会 技術科作品  
入選

★児童生徒文化奨励賞（児童部門） ☆児童生徒文化努力賞（児童部門）

○佐藤 菜々子さん（陸小3年）  
第19回北方領土返還意識高揚習字展  
択捉島賞

○菅原 勇真さん（陸小3年）

第19回北方領土返還意識高揚習字展  
択捉島賞

○岩崎 智美さん（陸小6年）

第19回北方領土返還意識高揚習字展  
択捉島賞

○陸別町立陸別小学校

佐藤三冬さん、上村風薫さん、谷  
口ちひろさん、湯浅遥さん

第23回全道リコーダーコンテスト  
小学生部門重奏の部

銀賞



文化奨励賞を受賞の写真右から佐藤さん、菅原さん、岩崎さん

○石橋 玲那さん（陸小1年）  
第40回全国学生書道展  
特選

○本間 恵斗さん（陸小1年）

第40回全国学生書道展  
優秀作

○水間 千夏さん（陸小1年）

第40回全国学生書道展  
秀作

○佐藤 莉子さん（陸小1年）

第40回全国学生書道展  
秀作

○佐藤 佳乃さん（陸小1年）

第40回全国学生書道展  
秀作

○石黒 明日美さん（陸小3年）

第40回全国学生書道展  
秀作

★スポーツ奨励賞（一般部門）

○田中 利望菜さん（高校1年）

平成20年度第43回北海道高等学校弓道  
競技選手権大会十勝支部大会  
女子団体の部

優勝

☆スポーツ努力賞（一般部門）

○平野 彩花さん（高校1年）

平成20年度北海道高等学校弓道選  
抜大会十勝支部大会  
女子団体の部

優勝

3位

○我妻 沙織さん（高校1年）

平成20年度北海道高等学校弓道選  
抜大会十勝支部大会  
女子団体の部

3位



スポーツ奨励賞を受賞の田中利望菜さん

★ジュニアスポーツ奨励賞（児童部門）

○小川 涼真さん（陸小3年）

第15回秋季全十勝小学生バドミントン  
鈴蘭大会3年生以下男子シングルス  
優勝

優勝

○佐藤 瑞樹さん（陸小4年）

第26回北海道小学生陸上競技大会  
予選会兼十勝会場記録会4年ソフ  
トボール投げ

1位

☆ジュニアスポーツ努力賞（児童部門）

○山崎 聖弥さん（陸小2年）

平成20年度全道ABC大会十勝地区予  
選会兼全十勝小学生春季バドミントン  
芽室大会

男子シングルスC  
第3位

○山崎 凌弥さん（陸小3年）

第15回秋季全十勝小学生バドミントン  
鈴蘭大会3年生以下  
男子シングルス

第3位



ジュニアスポーツ奨励賞を受賞の小川さん、佐藤さん

# 陸別町中小企業融資制度の ご案内

陸別町では、町内の中小企業者の育成振興のための各種資金融資を行っております。

## 借り入れできる方

- 陸別町内で事業を行っている方
- 陸別町内で事業を開始しようとする方
- 町税その他、町に対する債務の履行を遅滞していない方

## 融資内容

区分	融資限度額	融資期間	償還方法	融資利率	融資資金の対象等
運転資金	1,000万円	7年以内	原則として分割返済とする	金融機関の定める利率	仕入資金及び決済資金等事業経営に必要な運転資金
特別運転資金	1,000万円	7年以内 (据置期間1年以内)			取引先の倒産などで運転資金の資金繰りが厳しくなったものを特例認定企業とし、運転資金の貸付を行なう。
設備資金	2,000万円	10年以内 (据置期間1年以内)			設備の新設、増設、改築、機械の更新などの設備資金
創業資金	1,000万円	10年以内 (据置期間2年以内)			創業者が、開業の際に必要な設備資金及び運転資金で、自己資金の範囲内とする。
新事業進出支援資金	1,000万円	10年以内 (据置期間2年以内)			新たな事業分野、新事業に取り組むための事業活動に必要な設備資金

## 保証協会・連帯保証人

当融資は北海道信用保証協会の保証付を条件とし、連帯保証人は原則、法人については代表者保証、個人事業者については無保証人とします。

なお、当融資にかかる信用保証料については町が全額補助します。

## 融資実行

町が帯広信用金庫に資金を預託し、一定金額内の資金を陸別町中小企業融資制度にもとづく融資として貸付を行ないます。融資については、帯広信用金庫陸別支店に申し込みをし、審査を行い、当制度の定める融資条件により資金の貸付を行ないます。

## 申込・お問合せ

申込先 帯広信用金庫陸別支店

問合せ先 陸別町役場産業振興課商工業振興担当 電話 27-2141(内線132もしくは135)

陸別町商工会 27-3161

帯広信用金庫陸別支店 27-3171

町内中小企業の経営安定を図るための資金融資により生じる利子の一部を補助する制度もありますので、お気軽にお問い合わせください。

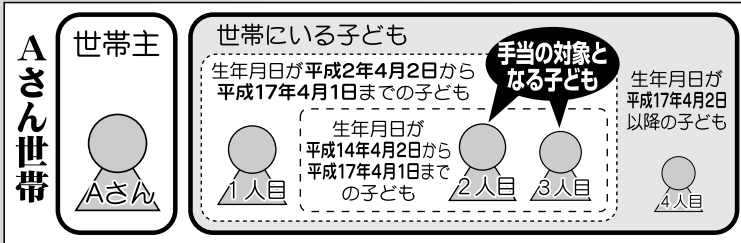
子育て応援特別手当の支給について

**目的**

子育て応援特別手当は、生活対策の一環として国からの予算で支給されるお金です。多子世帯の幼児教育期の負担に配慮する観点から、平成20年度限りの措置として、幼児教育期の第2子以降の子ども1人あたり3万6千円を世帯主に支給します。

**対象となる子ども**

平成20年度において小学校就学前3年間に該当する子ども（生年月日が平成14年4月2日から平成17年4月1日まで）であって、18歳以下の子どものうち第2子以降の子どもが対象となります。



Aさんへの  
子育て応援特別手当  
3.6万円×2人  
**7万2千円**

**手当の額**

対象となる子ども1人あたり3万6千円を同居している世帯主に支給します。手当の支給は、1回払いとなります。

**申請の手続き**

手当の受給には、申請を行っていただく必要があります。申請窓口は町民課戸籍住民担当です。住民登録で把握できる対象者の方には申請に必要な書類を送付します。子どもの住所が本町以外に登録されていることも考えられますので、その場合は担当まで連絡下さい。手当の申請受付の期間は、9月25日までとなっています。対象となる方は、忘れずに申請して下さい。

※不明な点等ありましたら町民課戸籍住民担当までお問い合わせ下さい。  
(電話番号 27-2141)

平成21年度の**国民年金保険料額**は1ヶ月**14,660円**です

国民年金保険料は、お支払い方法によって、おトクな割引があります。

平成21年4月～平成22年3月の  
1年度分について

現金で毎月納付した場合  
14,660円×12ヶ月=175,920円  
現金で1年度分を前納すると  
**172,800円** ← **3,120円割引**

平成21年4月～平成21年9月の  
6ヶ月分について

現金で毎月納付した場合  
14,660円×6ヶ月=87,960円  
現金で6ヶ月分を前納すると  
**87,250円** ← **710円割引**  
(年間納付額 174,500円) (年間割引額 1,420円)

上記の前納のお支払いは

**平成21年 4月1日から4月30日まで**

※1年度分・6ヶ月分の前納納付書は、平成21年4月上旬に発送いたします。

※現金払いでの前納は、1年度分(12ヶ月分)や6ヶ月分だけではなく、申込月分から年度末までの分を前納することも可能です。この場合、専用の納付書が必要となりますので、最寄りの社会保険事務所までお問い合わせください。

## 墓地、火葬場使用料の改正について

墓地、火葬場の使用等に係る条例が改正されました。

主な内容は、火葬場の使用における町外の方の使用料について、平成21年4月1日以降次のとおりとなりました。

現 行			改 正 後		
区 分	町民	町民以外	区 分	町民	町民以外
死亡者が 年齢14歳以上	無料	4,000円	死体	無料	30,000円
死亡者が 年齢14歳未満	無料	3,000円			
えな焼き	無料	1,000円	死産児及びその他	無料	10,000円

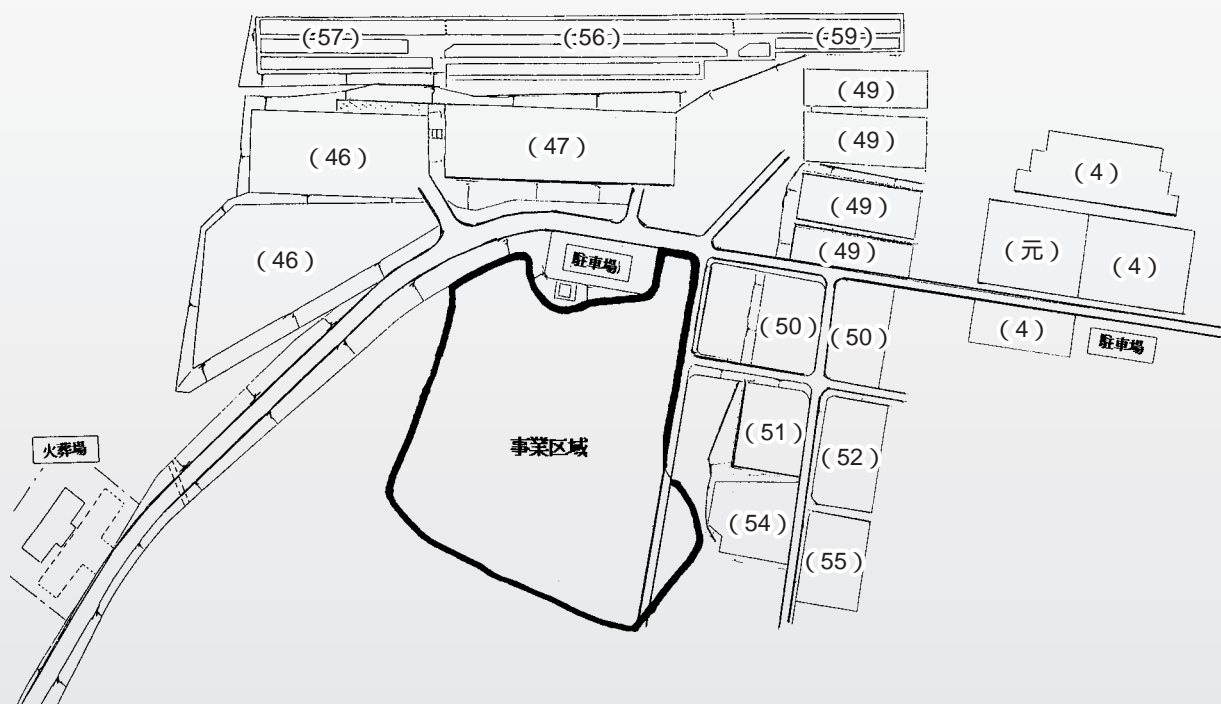
改正後は、特別な事情があると認める場合は、火葬場使用料の減免をすることができる規定となりました。

## 陸別墓地内の樹木伐採について

陸別墓地内にある樹木のうち、強風などの影響で倒れたり折れたりした場合、お墓を損傷する危険性があるものを伐採させていただきます。

本年5月以降事業に着手する予定となっておりますので、ご意見等がある方は4月末までに担当へご連絡下さい。

なお、事業区域は下記のとおりとなっており、伐採予定木は、ピンクテープで表示しております。  
役場町民課国保衛生担当 (TEL 27-2141)





## プルサーマル計画に関する有識者検討会議の検討結果について

北海道及び地元4町村（泊村、共和町、岩内町及び神恵内村）では、北海道電力（株）泊発電所3号機におけるプルサーマル計画の安全性について、「プルサーマル計画に関する有識者検討会議」を設置し、科学的かつ専門的な見地から慎重に検討を行ってきました。

その結果、平成20年12月14日に、有識者検討会議から、プルサーマル計画については「安全性が確保される」との結論に至り、知事及び地元4町村長に提言が行われました。

北海道では、有識者検討会議における検討結果を、より多くの道民の方に知っていただくため、検討結果の「概要版パンフレット」を全道の各支庁や市町村に配置するとともに、「プルサーマルQ&A」を北海道のホームページに掲載しています。

プルサーマル計画の安全性に関する検討結果についてご理解を深めていただくため、ぜひご覧ください。

※ 詳しくは、北海道のホームページをご覧ください。

[[http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gat/p\\_top.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gat/p_top.htm)]

【お問い合わせ】

北海道総務部危機対策局原子力安全対策課  
電話011-204-5012(ダイヤルイン)

## 自衛隊一般幹部候補生を募集します

[受付期間]

平成21年4月1日（水）～5月12日（火）

[応募資格]

20歳以上26歳未満の者(22歳未満の者は大卒(見込含))

[試験期日]

・1次試験

：平成21年5月16日(土)・17日(日)

※17日は飛行要員希望者のみ

・2次試験

：平成21年6月16日(火)～平成21年6月18日

(木)のうち指定する1日

[試験会場]

自衛隊帯広駐屯地（その他、各地方に受験会場有り）

※詳しくは、役場総務課 電話 27-2141  
又は自衛隊帯広募集案内所（帯広市西5条南14丁目13 NCサウスビル）

TEL 0155-23-8718

ホームページ

<http://www.mod.go.jp/pco/obihiro/>

Eメールアドレス

[bz583852@bz01.plala.or.jp](mailto:bz583852@bz01.plala.or.jp)

## 陸別町民有林振興奨励事業 についてのお知らせ

経済情勢の不安定や木材市況の動向等により、再造林されない無立木地や間伐などの保育事業が実施されない民有林が増加しています。また、事業を実施した際に、事業費を支払った後補助金が交付されるまで、相当日数を要することから、町では、平成21年度から造林事業を実施する際に森林所有者の方の一時的な負担軽減のため、陸別町民有林振興奨励事業を実施することとしました。

この事業の内容は、森林組合に造林補助事業の実施を委託したものに対し、同事業運用委員会から森林組合に対し補助金相当額を貸し付けることにより、事業実施後の事業費支払額を自己負担相当分のみとするものです。

詳しくは、役場産業振興課林業振興担当  
(27-2141) 又は陸別町森林組合  
(27-2574) へお問い合わせください。

## 森林を皆伐する方へのお願い

(21世紀北の森づくり推進事業の補助対象とするために)

主伐期を迎えた森林を皆伐するときには、森林資源保護及び森林環境維持のため1箇所当たりの皆伐面積を3ha未満とされますようご協力をお願いします。

再造林区域の面積が3ha以上の場合、北海道補助金である「21世紀北の森づくり推進事業」の補助対象となりません。

- ・伐採の計画を立てたときには、契約をする前にあらかじめ役場又は森林組合へご相談ください。
- ・伐採をする際には、伐採の30日前までに役場へ「伐採及び伐採後の造林の届出書」を提出していただくこととなります。(伐採する方と造林する方の連名となります。)

詳しくは、役場産業振興課林業振興担当  
(27-2141) 又は陸別町森林組合  
(27-2574) へお問い合わせください。

情報  
INFORMATION

## 4月1日付け職員人事異動

【町職員】（ ）内は前職名

- 秋山勝幸▽総務課参事：池北三町行政事務組合派遣（診療所事務長兼保健福祉センター次長）
- 早坂政志▽保健福祉センター次長兼地域包括支援センター所長・保育所長（保健福祉センター主幹兼地域包括支援センター主幹）
- 有田勝彦▽診療所事務長（総務課主幹）
- 干場真理▽町民課主任（総務課企画財政室主任）
- 遠藤克博▽産業振興課主任（町民課国保・衛生主任）
- 竹島美登里▽総務課主査（教育委員会社会教育・体育主査）
- 渡部哲仁▽総務課主任（産業振興課農業振興主任）
- 前田智美▽保健福祉センター保健指導主任・地域包括支援センター兼務（保健福祉センター保健指導主任）
- 角谷亮輔▽産業振興課主事（新採用）
- ◇退職
- 佐々木俊昭（産業振興課参事）
- 森もと子（町民課主査）
- 久江富雄（総務課主査技手）

【陸別消防署】（ ）内は前職名

- 原田伸仁▽消防課長（消防課長兼予防一係長事務取扱）
- 高橋直人▽警防課長兼救急係長事務取扱（消防課庶務係長）
- 佐藤嘉光▽警防課機械係長兼警防係長（警防課機械係長）
- 瀧澤徹▽消防課予防一係長兼予防二係長（警防課救急係長兼警防係長）
- 藤本拓史▽消防課消防係長兼庶務係長（消防課消防係長兼予防二係長）
- 久保田和哉▽警防課救急係主査兼警防係主査兼機械係主査（警防課救急係主査兼警防係主査兼消防課予防一係主査兼予防二係主査）
- 伊藤佳彦▽消防課予防一係兼予防二係兼庶務係兼消防係（警防課機械係兼救急係）
- 東純一▽消防課庶務係兼消防係兼予防一係兼予防二係（警防課警防係兼機械係兼救急係）
- 福田亜樹▽警防課救急係兼警防係兼機械係（警防課救急係兼警防係）
- ◇退職
- 三浦長一（警防課長）



### 新規採用職員

かど や りょう すけ  
**角谷亮輔** (27)

産業振興課  
主事

## 商工会でプレミアム付き商品券発行

陸別町商工会（石橋強 会長）では、定額給付金支給にあわせ額面20%割増のプレミアム付き商品券を発行します。

商品券は1セット500円券が24枚つづられた12,000円分を10,000円で販売されます。

商品券の購入は4月10日から商工会館で販売され、1人2セット以内の限定となっております。商工会会員事業所で利用することができます。



※なお、現金との交換（釣り銭）はできませんのでご注意ください。

詳しくは陸別町商工会（TEL 27-3161）までお問い合わせ下さい。

## 帯広開発建設部電話のダイヤルイン化について

平成21年4月1日（水）から、帯広開発建設部本部庁舎の電話がダイヤルインになります。御用の方は、用務先の各課（室）所ダイヤルイン番号に直接お掛け下さい。

総務課・人事厚生調整官 0155-24-2901

秘書室 0155-24-8940

経理課 0155-24-2902

契約課 0155-24-2903

技術管理課・工物品質管理官・工事検査官 0155-24-2904

用地課 0155-24-2905

管理課 0155-24-4102

施設整備課 0155-24-4103

工務課 0155-24-4104

治水課 0155-24-4105

道路課・特定道路事業対策官 0155-24-4106

農業開発第1課 0155-24-3191

農業開発第2課・土地改良情報対策官 0155-24-3192

広報官 0155-24-3193

防災対策官 0155-24-3194

地域振興対策室 0155-24-3195

帯広農業事務所 0155-24-3196

鹿追地域農業開発事業所 0155-24-3197

十勝南部農業開発事業所 0155-24-3198

車庫 0155-24-8941

## 史跡ユクエピラチャシ跡 写真コンテスト 作品募集のお知らせ

昨年の文化祭で作品募集を発表したので、ご存知の方もいらっしゃるかと思います。史跡ユクエピラチャシ跡の現地整備が終わって「白いチャシ」が完成しましたので、今年度事業ではその写真コンテストを開催いたします。

さまざまな賞を用意する予定です。文化祭で展示した左の作品募集にあるように一人5点までなら複数作品を応募できます。また、チャシで撮影されたことが分ければ、被写体は人物でも花でも動物でも構いません。白いチャシの復元によって四季折々に変化する史跡景観を楽しめるようになりますので、この機会にぜひ足を運んでみてください。



## 史跡ユクエピラチャシ跡

# 史跡ユクエピラチャシ跡 写真コンテスト 作品募集

ユクエピラチャシ跡では、白いチャシとビューポイントの完成によって史跡景観の整備が終了しました。

教育委員会ではこれを記念して遺跡の写真コンテストを開催します。四季折々に景観の変化する史跡へ足を運んで、シャッターチャンスを狙ってみてはいかがでしょうか。

**応募方法** 写真プリントを展示できる状態（パネルに貼ったり、額に入れたり自由です）にして教育委員会に提出してください。応募の際には作品の「題」「撮影日」などを応募用紙に記入していただきます。一人最大5点まで応募できます。

**応募締切** 平成21年10月20日（火）  
時間は十分ありますので、様々な季節の写真にチャレンジしてみてください。

**作品条件** 写真には「史跡ユクエピラチャシ跡」の遺跡が入っていること。遺跡の一部が入っていれば構いません。遺跡が入っていれば人物や動物、草木、花などを被写体としても構いません。また、作品の大きさは自由です。

**その他** 応募作品は次回の第48回陸別町文化祭で展示する予定です。また様々な賞を用意する予定です。詳しい募集要項は後日発表させていただきます。

## 公民館だより

本の貸出期間は3冊  
2週間です。

### ◇ 一般図書

**暴雪圏**…佐々木 謙  
ハナピ…中居 真麻  
動物園で逢いましよう…五條 瑛  
ポトスライムの舟…津村 記久子  
英雄の書 上下巻…宮部 みゆき  
男女別誕生日占事典…ムッシュ ムラセ  
ひとりぼっちのアーニヤ…アーニヤ・ピーターズ  
23時から食べても太らない方法…伊達 友美  
乱反射…貫井 徳郎  
そろそろ最後の恋がしたい…唯川 恵



### ◇ 児童図書

**チクチクさん**…すまいるママ  
やさしいようせいN.Y. SALADA…小学館  
だつこのき…ひでみ  
きりんはダンスをおごれない…ジャイルズ・アンドレイ  
おつきさまのやくそく…いとう ひろし  
ドラキュラ・キュラノアラシニホエル!?…山口 理  
イラストで覚えることわざあいうえお…高橋 勇貴  
「みならい天使のさんたろう」…芋洗坂係長  
ぼくはできる…パトリック・ヘンリー・ヒューズ  
チェレンジミッケ!5…ウオルター・ウィック  
ぼぼあちゃんなんでもおこのみやき…さとう わきこ



### ◇ C D

**「シングル」**  
さよならは言わない…小田 和正  
やさしさを溢れるように…J.U.J.U  
Believe…嵐  
刹那…Green en  
アルバム  
レミオバスト…レミオロメン



### ◇ DVD & ビデオ

**「DVD」**  
パコと魔法の絵本  
うちの3姉妹 ⑧  
容疑者Xの献身



<4月>

陸別町の子育て支援情報

日	曜日	行	事	子育て支援関係	担 当
1	水				
2	木				
3	金				
4	土				
5	日				
6	月			自由遊び(保健センター)	らっこクラブ
7	火	保育所入所式			
8	水	小・中学校入学式、始業式			
9	木				
10	金				
11	土				
12	日	陸中参観日			
13	月			自由遊び(保健センター)	らっこクラブ
14	火				
15	水				
16	木			妊婦・乳幼児健康相談(保健センター) プチットタイム(保健センター)	保健福祉センター 教育委員会
17	金				
18	土				
19	日	陸小参観日			
20	月			自由遊び(保健センター)	らっこクラブ
21	火				
22	水			ポリオ予防接種(保健センター) プチットタイム(保健センター)	保健福祉センター 教育委員会
23	木				
24	金				
25	土				
26	日				
27	月			自由遊び(保健センター)	らっこクラブ
28	火				
29	祝				
30	木			プチットタイム(保健センター)	教育委員会

※ 上記の行事等に関する詳しい内容については、それぞれの担当にお問い合わせ下さい。

伝言板

◇ 子育て支援センターから ◇

親子ひろばを開設しています。(月～金曜日 9:30～15:00 保健センター内)  
子どもが安心して遊べる場所であり、子育て中のママさんの情報交換の場所でもあります。  
気軽に立ち寄ってみてください。

足寄から  
Ashoro

「おくりびと」上映会

第81回米国アカデミー賞外国語映画賞を受賞した「おくりびと」の上映会を行います。

開催日 4月19日(日)  
上映時間 ①午後2時～4時10分  
②午後6時30分～8時40分  
場 所 足寄町民センター  
入 場 料 小・中学生 500円  
大人 1,000円  
そ の 他 入場券は各回上映の1時間前より販売  
します。  
また満席の場合は入場を制限させて  
いただくことがあります。  
詳 細 足寄町文化協会 ☎25-3188

本別から  
Honbetsu

第23回 ほんべつ公園クロス  
カントリー大会のお知らせ

屋外の陸上競技のシーズン開幕を告げる大会です。

4月19日(日)午前10時 開会式  
□本別公園駐車場前芝生広場(集合場所)  
□コース 本別公園園路に各コース設定  
□区 分 小学生の男・女は2.1\*。  
中学生の男・女は3.2\*。  
高校生、一般、壮年の男子および高校生、  
一般の女子は3.2\*。もしくは8.0\*。  
□参加料 一般 1,500円  
小・中・高校生 500円  
□申し込み 4月10日(金)必着で  
〒089-3391 本別町北2丁目4番地2  
本別町体育館内 スポーツ担当  
□問い合わせ 篠原順彦(まさひこ)さんへ  
090-5986-9240(携帯)

# 健康コーナー

129

## ☆食育について

皆さんは食育というどんなイメージがありますか？

「食べ物についての学習」「食べ物を通じた、教育」などさまざまだと思います。

今年度はこの食育をキーワードにして、お話を聞いてみたいと思います。

### なぜ食育なの？

現在は栄養の偏りや、不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加、過度のやせ思考など、「食」に関するさまざまなことが、問題となっています。

また新たな「食」の安全上の問題や、「食」の海外への依存の問題（日本全体の食料自給率の低下）、食に関する情報の氾濫などにより、先人から育まれてきた日本の食文化が失われつつあります。

これらのことを踏まえ、食環境の変化から、食に関する考え方を育てることが求められています。

### 食事の経験はとも大切！

では、どの時点から考えたらよいのでしょうか？

一般的に幼少時の食事体験はその後の食に対する方の考え方の基本となりますが、「いつ」「どこで」「だれと」「どのよう」に「食」べるか、そしてそれが「満足の行く食事、楽しい食事」と記憶する体験によって、食事への感性が生まれてきます。

こうした食の体験を持ちながら、学校などの教育により、さらに食に関する理解を深め、食事観を育てて行きます。

例えば、家族と一緒に、楽しい気分ですることは、よりリラックスした状況で食事をする事になり、食卓を囲む楽しさや、その中の食事へのマナー、食べ物に関する話題などに発展していくものです。

子供が一人、お菓子を食事代わりに、テレビを見ながら食べる。というのでは、食事に対する楽しさ、マナーも、栄養バランスも学んで行くことは出来ません。毎日が理想どおりに行くことは、現在の生活環境では難しくなりがちですが、週に数回でも続けることにより、その経験をつんで行くことになり、その経験が大きくなり、自分で食事の大切さを考え（食事観）、食品を選び、調理したり、外食時に選択の目が養われたり（食行動）することが、次世代へとその食事体験を伝えて行くことなのです。

### 今からでも遅くない！

食育の考え方は子供ばかりに当てはまるものではありません。今現在の自分からはじめても、決して遅くはありません。是非、「食」に興味を持ってみてください。

【担当】  
保健福祉センター  
栄養士 瀧口久美子

## 第23回 冬季ミニバレー大会

〈平成21年2月23日開催 19チーム参加〉

# SPORTS TOPICS

### 【成績結果】

優勝 連合 チーム  
準優勝 タケノコニヨツキE チーム  
第3位 トمام チーム

写真は、優勝した連合チーム  
左から横山昌宏さん、  
三好陽平さん、  
渡辺優美子さん、  
中川奈美江さんです。



# 銀河の森コテージ村からのお知らせ

〈3月23日現在コテージ予約状況〉

※予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認下さい。

○余裕あります ●満室です △予約が入ってます ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL27-4040 FAX27-4041)

4月	コテージ 予約状況	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	6人用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10人用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

5月	コテージ 予約状況	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	6人用	○	△	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	
	10人用	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	

## 運転免許更新時講習日程

月	会	場	名	種類	日	曜日	時刻
4月	本別中央公民館		一般	8	水	10:00	
			優良	8	水	11:30	
			初回	8	水	13:00	
			違反	22	水	10:00	
5月	本別中央公民館		優良	7	木	11:30	
			初回	7	木	13:00	
足寄町民センター			優良	14	木	14:00	
			一般	14	木	15:00	
			優良	14	木	14:00	
			一般	14	木	15:00	

※本別警察署で更新手続きを済ませてから受講して下さい。

## 「」厚意

「」寄付ありが「」いざ「」

### 陸別町への「」寄付

□高木伸一さん(土幌町)からふるさと整備資金として3万円が寄付されました。

### 社会福祉協議会

ボラン(ティア)センター(愛情銀行)への「」寄付

□川初博司さん(苦務)から社会福祉協議会に20万円が寄付されました。

□山本一子さん(北斗満)から上斗満老人クラブに2万円、陸別老人クラブ

## 町民のうごき

### おくやみ

山本 力蔵さん 85歳 3・4 北斗満  
木村 タネさん 95歳 3・14 新町2区  
妹尾 薫さん 82歳 3・19 共栄第1  
谷 けさ子さん 60歳 3・19 弥生  
高木 重雄さん 96歳 3・23 共栄第1

町の人口・世帯数 21.2.28

人口 2,797人(-6)  
男 1,400人(-3)  
女 1,397人(-3)  
世帯数 1,369戸(-1)

友好町民の会 **282**人(前月比±0人)

ホームページアドレス <http://www.rikubetsu.jp/>  
携帯電話用ホームページ <http://www.rikubetsu.jp/i/>

□陸別カラオケクラブ(山に1万円が寄付されました。

本厚一(会長)から社会福祉協議会に3万円が寄付されました。

日産カップ 第21回 オールジャパンパッチ選手権大会 in 陸別

2009年4月19日 AM10:00 会場:北海道足寄郡陸別町タウンホール

■参加資格/満20歳以上の男女(計96名)  
■参加料/1人1,700円  
■観覧料/お申し込みのみ  
■大会事務局 ☎0156-27-2141  
FAX.0156-27-2798

主催/オールジャパンパッチ選手権in陸別実行委員会  
共催/日産自動車株式会社・十勝毎日新聞社・パッチクラブ  
後援/日本棋具協会・OJPA・北海道・陸別町・陸別町教育委員会  
セゾクラブ・陸別町観光協会・陸別町教育委員会

4月19日 10時～  
**タウンホール**

4月1日現在  
交通事故死ゼロ  
4,278日

4月6日(月)～15日(水)  
春の全国交通安全運動